

# 平成 15 年度 冬期の「踏切事故<sup>ゼロ</sup>0 運動」の展開について

平成 16 年 1 月 14 日

ドライバーの交通ルールを無視した、危険な直前横断の絶対禁止や、厳冬期における、雪や路面凍結でのスリップ等による、踏切事故防止を訴えたキャンペーンを行います。

ドライバーの方に訴求するために、社会への影響力が大きいテレビ、ラジオ、新聞、交通広告による展開を行います。

「踏切事故 0 運動」は平成 3 年から継続しています。

## 1 実施期間・エリア

平成 16 年 1 月 15 日（木）～ 平成 16 年 2 月 14 日（土）

JR 東日本管内全エリアで実施します。

## 2 具体的な展開方法

### （1）首都圏エリア

首都圏エリアでは、自動車による踏切事故は、ここ数年少ない傾向で推移しておりますが、依然として直前横断による事故が発生しており、ひとたび事故が発生すると輸送影響の大きさや、列車脱線等の重大事故が予想されます。そこで、一旦停止マナー遵守の啓蒙活動を中心に実施いたします。

### （2）首都圏エリア以外

踏切事故のその多くが首都圏以外で多く発生していること、特に厳冬期には降雪地域の事故件数が増える傾向にあります。そこで、首都圏エリア以外では、雪や路面凍結によるスリップ事故防止への啓蒙活動を重点的に実施いたします。

## 3 その他

- ・ 首都圏は、一旦停止マナーをアピールした、教習所での「踏切一旦停止訓練」風景（前回の夏期キャンペーンで使用）により、交通ルール遵守を訴求いたします。
- ・ 首都圏エリア以外では、雪・路面凍結等の注意喚起をイメージしたポスターを作成し、踏切内でのスリップ事故への注意喚起を図ります。
- ・ ポスターについては、関係各運輸局及び警視庁、関係各県警察本部の後援を得て掲出いたします。